

【GIGA×指導の工夫・改善】 スプレッドシートを活用し、生徒の進度を見える化

個別最適な学びにつなげるスプレッドシートの活用

例題1	問1	問2
できた	できた	なんとなくで...
できた	できた	できた
できた	できた	なんとなくで...
できた	分からない	

自分で学びの
スタイルを決定



学びの複線化

分からない問題が
あった場合は
シートを参照し
相談相手を決める



学習の個性化

<スプレッドシート活用のメリット>
教師から生徒の学習進度が見え、支援がしやすい

【GIGA×指導の工夫・改善】 スプレッドシートでの振り返りの蓄積

- 生徒...①これまでの授業で、自分が何を考えたかを振り返ることが出来る。
- ②他者参照出来ることで振り返りの質が、継続によるタイピング速度の向上で振り返りの量が向上していく。



血液の成分について	生命3章まとめ	動脈血はどこを流れるか
感想・分かったこと・疑問	自己評価	自己評価
血液の成分はそれぞれ役割があると分かった	A...ノ...	A...動...
血液の成分についてスライドにまとめることができました。	A...ノ...	A...動...
血液について	A...ノ...	未入力

2ヶ月の継続

- 教師...①一度枠を作れば、毎時間の振り返りの準備がスムーズ。
- ②その授業の生徒の振り返りを並べてみる事が出来る。
- ③単元を通して、生徒の変容を振り返りから見取ることが出来る。



天気図の季節を見極めよう	日本の気象
自己評価	文字数
感想・分かったこと・疑問	自己評価
A...季節...	A...日本...
春と冬の見分け方が難しかった。夏は低気圧と高気圧がきれいに分かれていて、太平洋側には高気圧があるという自分なりの感覚が大切だと感じた。	季節が変わる理由は気団の変化が影響しているということが分かった。陸の性質と海の性質を覚えていきたい。上昇気流や、下降気流もセットでおぼえていきたい。4つの気団はそれぞれどういう性質なのかも覚えていきたい。
A...季節...	A...日本...
前の時間習ったことを生かして、問題を解くことができました。冬と春の天気図がややこしいと感じたので、これからしっかり慣れて、覚えていきたいと思いました。	日本の周りにある大きな4つの気団を理解することができました。海風と陸風の発生の方のの違いも理解することができました。社会で、夏には南東から、冬には北西から季節風が吹くということは習っていた。
A...季節...	B...日本...
前の授業で習った天気図の特徴を生かして班の人と協力して問題を解けた。次の授業ではなにも見ずに自力で解けるように頑張りたいです。覚えるのが苦手なので勉強して解けるようにしたいです。	海風と陸風が難しかった。夏や冬の季節風についてしっかり覚えておきたいです。ノートを見返してわかるようになりたいです。

【GIGA×指導の工夫・改善】 GoogleClassroomで授業の流れ・目標を可視化

GoogleClassroomに

- ① 本時の目標・自己評価基準
- ② 授業の流れ
- ③ 授業で使用するファイル

を提示

生徒は、①～③を一目で確認することが出来る。
これにより生徒が授業の見通しを持って学ぶことが出来る。

授業の目標と自己評価の基準をあらかじめ提示



土橋 哲明
10月23日（最終編集: 10月23日）

課題：激しい運動をするとなぜ呼吸が速くなるのか、今まで学んだことを利用して詳しく説明しよう。

今日のゴール：A...Gooleスライドを使用して、みんなの意見や教科書、インターネットを利用して、より詳しく説明しようとした。

（自己評価） B...Gooleスライドを使用して、作業した
C...Bに満たない。

授業の流れ

- ① クラスルームログインして流れを確認する。
- ② 【情報収集】スライドになぜ激しい運動をすると呼吸が速くなるのかをまとめる。
- ③ 足あとにまとめ・自己評価

授業の流れを提示



4組 運動をするとなぜ呼...
Google スライド



学びの足あと（生命4章）
Google スプレッドシート

授業で使用する振り返りのシートやスライドを配布